

(一社) 日本埋立浚渫協会 主催

平成 28 年度第 1 回

## 地盤改良技術講習会のご案内

(一社)日本埋立浚渫協会では、本年の東京国際空港における地盤改良工事の不良施工問題を受けて、「埋立地の地盤改良に関する WG」を発足し、この度成果をまとめたところです。

同 WG では、今後の地盤改良の施工の品質を確保するため、自主管理ルールとして、曲がり削孔式浸透固化処理工法 (PGM 工法)、静的圧入締固め工法 (CPG 工法)、砂圧入式静的締固め工法 (SAVE-SP 工法) の 3 工法の工事实施に関わる技術者 (監理技術者、現場代理人、主任技術者に予定される技術者等) に対し、技術講習会のすみやかな受講を強く求めているところでもあります。

講習会では、同 WG で作成した地盤改良工事において施工管理上必要と考えられるチェックシートの運用に関する説明等を行い、自主管理ルールの徹底を求める予定です。

今後の、地盤改良技術の確実な施工と品質確保のためにも受講をお願いいたします。

なお、各工法にのみ従事する専門企業等に対しては、各工法研究会が開催予定の講習会の受講をお願いいたします。

各工法研究会の講習会予定については下記にお問い合わせ下さい。

(参考：各工法研究会連絡先)

PGM 工法研究会 tel 03-3817-7572, CPG 工法研究会 tel 03-5825-3752

SAVE-SP 工法研究会 tel 03-5644-8531

### 記

日時：平成 28 年 10 月 19 日 (水) 13:00～17:00(予定)

場所：尚友会館 8 階会議室(東京都千代田区霞が関 3-3-1)

参加料：日本埋立浚渫協会会員企業 (無料)

非会員企業 (有料：3,000 円：当日お支払い願います。)

定員：90 名

申し込み締切：平成 28 年 9 月 30 日(金)

(申し込み用紙をメール又は FAX にてお送り下さい。

なお、定員になり次第締め切らせて頂きます。)

- 受講内容：
1. WGの成果概要
  2. 各工法の自主管理ルール、施工トラブル克服事例等
    - 曲がり削孔式浸透固化処理工法（PGM 工法）
    - 静的圧入締固め工法（CPG 工法）
    - 砂圧入式静的締固め工法（SAVE-SP 工法）
  3. 自主管理ルールの運用について

講義終了後、修了書を手交いたします

問い合わせ先：（一社）日本埋立浚渫協会 鈴木、高木（03-5549-7468）

\*（公社）土木学会の継続教育（CPD）認定プログラムです。（4単位）



### 尚友会館 案内図

所在地

〒100-0013

千代田区霞が関 3-3-1

丸ノ内線・千代田線・

日比谷線 霞ヶ関駅：

A13 番出口徒歩 5分

銀座線 虎ノ門駅：6

番出口徒歩 5分



申 込 用 紙

一般社団法人 日本埋立浚渫協会 事務局宛

(Fax:03-3588-7439)、(E-mail:[takasati@mte.biglobe.ne.jp](mailto:takasati@mte.biglobe.ne.jp) 又は  
[m-suzuki@kni.biglobe.ne.jp](mailto:m-suzuki@kni.biglobe.ne.jp))

平成28年度第1回地盤改良技術講習会 参加 申込書

会社名			
会員・非会員の別		会員・非会員(○で囲んで下さい)	
連絡担当者名			
連絡先	(電話)	(E-mail)	
参加者	氏名	所属及び役職	備考
	1.		
	2		